

# 研 究 活 動 報 告

## 日本語日本文学科

大 槻 修 (教授)

〔エッセイ〕

「歌ごろと古典教養」 『市民大学だより』第64期 No. 1 9月  
 (財) 神戸市民大学講座

〔講 演〕

「こころの歌とことば」 当道音楽会香川支部大会 9月  
 於 ホテルニューフロンティア

「こころの歌とことば」 神戸市民大学講座第64期会 9月  
 於 兵庫県民会館

〔講 座〕

「朧月夜に似るものぞなき (花宴)」 当道音楽会教養講座④ 2月  
 於 リバーサイドホテル

「明石の女君、生き抜く力」-源氏物語あの人この人- NPO 法人ネイティブヘルス講座 2月  
 於 NPO 法人ネイティブヘルス本部

「須磨といふも浦の名…」-源氏物語と箏曲の世界- 当道音楽会教養講座① 6月  
 於 リバーサイドホテル

「所柄名にし負ふ明石の…」-源氏物語と箏曲の世界- 当道音楽会教養講座② 9月  
 於 リバーサイドホテル

「いかなる筋と夕顔の…」-源氏物語と箏曲の世界- 当道音楽会教養講座③ 11月  
 於 リバーサイドホテル

「源氏物語を読む」 灘神戸生協文化講座 1月～12月  
 於 灘神戸生協文化センター

「源氏物語を読む」 灘神戸生協中コープ講座 1月～9月  
 於 灘神戸生協中コープセンター

「源氏物語の世界」 朝日カルチャー講座 1月～12月  
 於 朝日カルチャー (芦屋)

〔現地セミナー〕

「源平合戦ゆかりの地-香川」 当道音楽会第6回文学散歩 9月  
 於 屋島一帯

神 野 富 一 (教授)

〔論 文〕

「常世と補陀洛」 『甲南国文』第51号 3月  
 甲南女子大学日本語日本文学会

「日光・二荒山考-名義を中心に-」 『甲南女子大学研究紀要 文学・文化編』 3月  
 第40号  
 甲南女子大学

菊池真一 (教授)		
〔著書〕		
『講談資料集成 第三巻』	和泉書院	11月
『仮名草子研究文献目録』(深沢秋男と共著)	和泉書院	12月
〔論文〕		
「糸屋の娘」考	『甲南国文』第51号 甲南女子大学日本語日本文学会	3月
「与謝野晶子の未紹介震災歌」	『甲南国文』第51号 甲南女子大学日本語日本文学会	3月
〔翻刻〕		
「絵入都々逸本・翻刻」	『甲南女子大学研究紀要 文学・文化編』 第40号 甲南女子大学	3月
『千代の友つる』翻刻	『近世初期文芸』第21号 近世初期文芸研究会	12月
〔講演〕		
「山本周五郎の世界」	市民大学講座 於 尼崎市民武庫公民館	7月
西田隆政 (教授)		
〔論文〕		
「平安和文における地の文の係り結び―源氏物語若菜の巻を資料として―」	『甲南女子大学研究紀要 文学・文化編』 第40号 甲南女子大学	3月
「2002年・2003年における日本語学会の展望―文章・文体(歴史的研究)―」	『国語学』第55巻第3号 日本語学会	6月
〔口頭発表〕		
「強い二重否定」と「緩やかな二重否定」	第13回文法史研究会 於 西宮市大学交流センター	12月
西田直敏 (教授)		
〔講演〕		
「実盛の生と死をめぐって」	能 実盛(能入門) 於 国立能楽堂	12月
細江光 (教授)		
〔著書〕		
『谷崎潤一郎―深層のレトリック―』	和泉書院	3月
〔論文〕		
「谷崎全集逸文一点と谷崎関連資料四点紹介」	『甲南国文』第51号 甲南女子大学日本語日本文学会	3月
「上山草人年譜稿(四)―谷崎潤一郎との交友を中心に―」	『甲南女子大学研究紀要 文学・文化編』 第40号 甲南女子大学	3月

「南木芳太郎と谷崎潤一郎－山村舞を中心に－」 『大阪の歴史』第64号 8月  
大阪市史編纂所

## 松崎 千香子 (助教授)

## 〔論文〕

「甲南女子大学における日本語教員養成プログラムの現状  
と課題」 『甲南国文』第51号 3月  
甲南女子大学日本語日本文学会

「自己研修型教師の養成を目指した実習指導－初めての  
日本語授業の教壇経験を通して－」 『甲南女子大学研究紀要 文学・文化編』 3月  
第40号  
甲南女子大学

## 〔講演〕

「日本を知り、日本語を教える－日本語教師とは－」 神戸市立六甲アイランド高等学校 10月  
「進路を考える日」学系別講演会  
於 神戸市立六甲アイランド高等学校

## 米村 みゆき (講師)

## 〔著書〕

『日本映画とナショナリズム 1931-1945』(共著) 森話社 6月  
岩本憲児編著

『森鷗外 彼より始まる』(共著) 酒井敏、原國人編著 新典社 12月

『ロボットの文化誌』(共著) 馬場伸彦編著 森話社 12月

## 〔論文〕

「アニメ論 カレル・ゼマンとジブリ」 『國文学 解釈と教材の研究』49巻6号 4月  
学燈社

## 〔その他〕

所感 日本近代文学会秋季学会 『会報』 5月  
日本近代文学会

執筆ノート『ジブリの森へ』 『日本近代文学』71号 5月  
日本近代文学会

執筆ノート『宮沢賢治を創った男たち』 『日本近代文学』71号 5月  
日本近代文学会

## 〔講演〕

「文学・ジェンダー・〈新しい女〉について」 神戸ポスト・グローバル研究会シンポジウム 2月  
於 神戸大学

「アニメーション・メディアと子どもについての想像力」 物語研究会シンポジウム〈子〉 8月  
於 大阪厚生年金会館

「アニメーション教育の射程」 日本近代文学東海支部シンポジウム 9月  
於 中京大学

「子どもに伝えたいアニメーションの魅力」 教育講演会 10月  
於 愛知県知多市立新田小学校

「アニメーションの様々な挑戦」 中京大学国語国文学会 11月  
於 中京大学

「宮崎駿のアニメーションとその源流」 神戸大学児童発達研究セミナー 12月  
於 神戸大学

「宮崎アニメの“らしさ”について」 三田祥雲館高校総合ゼミ 12月  
於 三田祥雲館高校

## 英語英米文学科

梅原大輔 (助教授)		
〔論文〕		
「メンタルスペース理論におけるトピック構造—総称文をもとにして—」	『言葉のからくり—河上誓作教授退官記念論文集』 英宝社	3月
「Hit 動詞の交替形とその意味基盤について」	『甲南女子大学研究紀要 文学・文化編』 第40号 甲南女子大学	3月
〔口頭発表〕		
「定形節補文の二つの時制解釈と Double Access Reading」	TAM 研究会 於 大阪大学中之島センター	12月
岡本紀元 (教授)		
〔論文〕		
「マーク・トウェインのサー・ウォルター・スコット批判」	『甲南女子大学英文学研究』第40号 甲南女子大学英文学会	3月
岸野英治 (教授)		
〔論文〕		
「前置詞 OVER の意味」	『甲南女子大学英文学研究』第40号 甲南女子大学英文学会	3月
「相的意味を表す away, on と句動詞」	『甲南女子大学研究紀要 文学・文化編』 第40号 甲南女子大学	3月
C. F. キャニング (助教授)		
〔口頭発表〕		
“Using Nisei Literature as and EFL Reading Material”	国語学教育学会年次国際大会 於 帝塚山大学	11月
〔映画制作〕		
“The Wounded Cormorant”	KUT Film School 於 高知工科大学	9月
島式子 (教授)		
〔著書〕		
『Philippa Pearce フィリパ・ピアス』(共著) 三宅興子編著	KTC 中央出版	1月
『英米児童文学史』(共著) 桂宥子他編著	ミネルヴァ書房	1月
高山吉張 (教授)		
〔論文〕		
「O'Neill Glossary 作成の試み」	『甲南女子大学研究紀要 文学・文化編』	3月

	第40号 甲南女子大学	
〔翻訳〕 ユージーン・オニール「一幕劇 交戦海域にて」 (須賀・柏木と共訳)	『甲南女子大学英文学研究』第40号 甲南女子大学英文学会	3月
直野裕子(教授)		
〔翻訳〕 ジェイン・オースティン『ワトソン家の人びと』(二) (共訳)	『甲南女子大学英文学研究』第40号 甲南女子大学英文学会	3月
林礼子(教授)		
〔口頭発表〕 “From Icons to Symbols: Gendering English in Japanese Discourse”	The Third International Conference of Language, Gender and Politenss 於 ヘルシンキ大学(フィンランド)	9月
「不同意の応答構成を引き出すファーストペアパートの 投出性」『予稿集』pp. 120-127(共同)	日本語用論学会第7回大会 於 甲南女子大学	12月
藤本隆康(教授)		
〔翻訳〕 G. T. クルック編『ニューゲイト・カレンダー大全』 第二巻	大阪教育図書	12月

### フランス語フランス文学科

川合 Georgette(教授)		
〔論文〕 “Objectif “jouer vrai” dès la 1 ère année”	『第17回獨協大学フランス語教授法研究会』 獨協大学外国語教育研究所	3月
DEVAUX, Pierre(教授)		
〔論文〕 “De la bouche à l’oreille: Rabelais et Quignard”	『甲南女子大学ヨーロッパ文学研究』第27号 甲南女子大学フランス語フランス文学会	2月
中堀浩和(教授)		
〔論文〕 「ボードレールの「禁断詩篇」について—「禁断詩篇」 から『悪の華』の「旅」へ—	『ボードレール研究会報』No. 19 ボードレール研究会	11月
〔講演〕 「異文化交流について」	桜井市国際交流協会友好都市部会 於 桜井市中央公民館	4月

## 〔口頭発表〕

- 「ボードレールの「禁断詩篇」についてー「禁断詩篇」から『悪の華』の「旅」へー」  
 ボードレール研究会  
 於 甲南女子大学 9月

多文化共生学科
---------

---

 イ・ウナ (助教授)

## 〔エッセイ〕

- 「韓国料理の名称について」 『多文化社会研究』第2号 3月  
 甲南女子大学多文化共生学科

---

 黒田悦子 (教授)

## 〔論文〕

- 「植民地に移植された文化ースペインから新世界へ」 『ヨーロッパ人類学ー近代再編の現場から』 3月  
 (森明子編) 新曜社  
 「スペインー地域と移民への配慮」 「メキシコー先住民統治への国家の意志」 『国勢調査の文化人類学』 2月  
 (青柳真智子編) 古今書院

## 〔評論・エッセイ〕

- 「スペインの慈善ードン・ファン伝説を生んだミゲル・マニャーラの生涯 (覚書)」 『多文化社会研究』第2号 3月  
 甲南女子大学多文化共生学科  
 「グアダルーベの巡礼」 『月刊みんぱく』 12月  
 国立民族博物館  
 「メキシコのトラ仮面」 「毛糸絵 聖地ウイリクタへの旅」 『世界民族モノ図鑑』 (月刊みんぱく編集部) 12月  
 明石書店

## 〔ハンドブック〕

- 『現代スペイン情報ハンドブック』担当分「第2章 芸術と文化の国スペインー祝祭ー」 (共著) 阪東省次他編 三修社 5月

## 〔辞典〕

- 『文化人類学文献辞典』の8項目 (共著) 弘文堂 11月

## 〔講演〕

- 「文化の征服ースペインとラテンアメリカ」 甲南女子大学公開講座 10月  
 於 甲南女子大学

---

 坪内良博 (教授)

## 〔論文〕

- 「武士のライフコースー徳山藩藩士家譜の分析を手がかりにー」 『甲南女子大学研究紀要 人間科学編』 3月  
 第40号  
 甲南女子大学

## 〔研究ノート〕

- 「19世紀末のバンコクを求めて 続編」 『多文化社会研究』第2号 3月  
 甲南女子大学多文化共生学科

## 野崎志帆(講師)

## 〔論文〕

「人権教育における価値意識についての予備的考察  
ーセルフ・エスティームの視点からー」 『多文化社会研究』第2号 3月  
甲南女子大学多文化共生学科

## 〔エッセイ〕

「都市の『安全』と多様性」 『神戸発』第4号 9月  
甲南女子大学広報室

## 〔講演会〕

「『共生』について学ぶということ」 小林聖心女子学院中学校ソフィア・タイム 5月  
(総合学習)  
於 小林聖心女子学院

## 〔委嘱研究員〕

「異文化理解教育カリキュラム研究開発プロジェクト」 東京学芸大学国際教育センター 3, 6, 7月  
国立教育政策研究所

## 〔共同研究〕

「多文化共生社会における価値教育の研究ー自尊感情の観点からー」 平成16年度科学研究費 若手研究(B)

## 引野剛司(教授)

## 〔論文〕

「Lockdownの流行とその意味の変質ーアメリカ社会と言葉ー」 『多文化社会研究』第2号 3月  
甲南女子大学多文化共生学科

## 〔解説〕

英文ニュース解説 『ヒアリングマラソン』 1~12月  
アルク

## 森田勝昭(教授)

## 〔論文〕

「韓半島と日本列島の捕鯨(近現代)ー東アジア捕鯨文化圏という考え方」 『第2回日本伝統捕鯨地域サミット 5月  
プロシーディングズ』

“Premodern to Modern Whaling in the Korean Sphere of East Asian Whaling” *The 2<sup>nd</sup> Summit of Japanese Traditional Whaling Communities: Report and Proceedings* 5月

## 〔評論〕

「網走の小型沿岸捕鯨と捕鯨文化」 『多文化社会研究』第2号 3月  
甲南女子大学多文化共生学科

「アメリカ捕鯨と日本列島」 『勇魚』29号 7月  
日本捕鯨協会

“American Whaling and the Japanese Archipelago” *Isana* No. 29 7月  
Japan Whaling Association

「アメリカ捕鯨産業と太平洋世界」 『IWC第57回年次総会[ソレント]提出参考論文』 9月  
『横浜開港150周年記念シンポジウム報告書ーなにが日本を開国させたかー』  
日本鯨類研究所

## 〔口頭発表〕

「日本列島の捕鯨近代化に伴う文化変容と伝統」	外務省・比較法文化学会共催 国際シンポジウム 「海洋生物資源の利用と保護の相互理解へ向けて」 於 三田共用会議所講堂	2 月
「アメリカ捕鯨と鯨類資源観」	水産庁・日本捕鯨協会共催 第 3 回日本伝統捕鯨地域サミット 於 室戸市保健福祉センター	5 月
「海洋資源利用と文化衝突」	甲南女子大学公開講座 於 甲南女子大学	10 月

森田 浩一 (助教授)

## 〔論文〕

「雑詩について―『文選』を中心に―」	『多文化社会研究』第 2 号 甲南女子大学多文化共生学科	3 月
--------------------	---------------------------------	-----

リリアン・テルミ・ハタノ (助教授)

## 〔研究ノート〕

「滋賀県議会会議録」に現れた「外国人」認識」	『多文化社会研究』第 2 号 甲南女子大学多文化共生学科	3 月
「積極的な行動で多文化共生を幸福なものに」	『同和教育』508 号 全国同和教育研究協議会 [人権文化を拓く]	7 月
「多文化社会における NPO の役割について」(共著)	『NPO ジャーナル』8 号 「特集 多文化社会ニッポン」	7 月

## 〔講演〕

「ニホンに生きる多みんぞく①ーブラジルのひとびと」	国立民族学博物館友の会 於 国立民族学博物館	2 月
「政策」策定プロセスへの参加のデザイン」(共同)	立命館大学政策科学学部 10 周年記念行事 於 京都コンソーシャム	5 月
「日本」体験から考える「多文化共生」の展望」	八日市市「人権文化セミナー」 於 ショッピングプラザ「アピア」	9 月
「地域の外国人を聞く！」芦屋の住み心地、学校. . .」	芦屋在日外国人教育を考える会 '04 芦屋地区講座 於 芦屋市立市民センター	10 月
「多様化する日本社会」	甲南女子大学公開講座 於 甲南女子大学	10 月
「在日ブラジル人の学校教育」	日伯協会：ブラジル文化講座 於 旧神戸移住センター	

## 〔特別展示企画〕

「多みんぞくニホンー在日外国人の暮らし」 担当：在日ブラジル人コーナー、差別、販売車(共同)	於 国立民族学博物館 3 月 25 日 ～6 月 15 日
---	-------------------------------------

## 〔共同研究〕

「言語的マイノリティ生との母語教区に関する日米比較研究」	平成 16 年度科学研究費 基盤研究 C (1)
------------------------------	--------------------------

〔ラジオ出演〕

「多文化共生」について

京都人権情報  
KBS 京都ラジオ

7月

共 通 教 育
---------

倉賀野 妙子 (教授)

〔著 書〕

『管理栄養士講座：健康・調理の科学  
－おいしさから健康へ－』(共著)

建帛社

7月

〔論 文〕

「パラチノースおよびパラチニットの低水分系ベーカリ  
製品における食感発現機構」

『日本調理科学会誌』37巻2号

5月

〔報告書〕

「環境負荷低減化に対する女子学生の意識－食べ方に  
おける食行動面から－」(共著)

「環境と調理科学」特別研究委員会

3月

「レオ・オプティクスによる変形下・加熱過程での  
食品素材の構造力学的研究」科学研究費補助金基盤研究(A)(1)  
研究成果報告書

6月

〔事 典〕

『家政学事典』(共著) 日本家政学会編

朝倉書店

6月

佐藤 毅彦 (教授)

〔著 書〕

『図書館人としての誇りと信念』(共著)  
伊藤昭治古稀記念論集刊行会編

出版ニュース社

2月

〔論 文〕

「現代日本の文芸関係者のもつ図書館観の一断面－  
雑誌『図書館の学校』巻頭エッセイの分析 図書館  
はどうみられてきたか・5－」『甲南女子大学研究紀要 文学・文化編』  
第40号  
甲南女子大学

3月

〔口頭発表〕

『『メディアにおける図書館のイメージ』研究の現況』

日本図書館研究会第216回研究例会  
於 大阪市弁天町市民学習センター

1月

『『学習の場』としての図書館は、どうみられてきたか』

近畿地区図書館学科協議会  
於 帝塚山大学

12月

橋村 良孝 (教授)

〔エッセイ〕

「港に育ったものは」

『神戸発』第4号  
甲南女子大学広報室

9月

山田 泉 (教授)

〔論 文〕

「『泡沫』と『うたかた』－生活と泡との関わり－」

『家庭科教育』78巻11号

11月